

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成23年8月11日(2011.8.11)

【公開番号】特開2011-52880(P2011-52880A)

【公開日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-011

【出願番号】特願2009-201280(P2009-201280)

【国際特許分類】

F 25 D 23/00 (2006.01)

【F I】

F 25 D 23/00 305 F

F 25 D 23/00 305 G

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月28日(2011.6.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る冷凍冷蔵庫は、外箱と内箱との間に断熱材が充填され、前面側が開口されて内部に複数の室が設けられた断熱箱体及び該断熱箱体の前面開口部を開閉する扉を有し、前記断熱箱体の背面に設けた電装基板に接続され、前記複数の室の電気部品のコネクタにそれぞれ接続されると共に、天井に設けた天井部電装箱のコネクタに接続されるリード線を設け、該リード線を、前記外箱の側板の背面側に設けたリード線収容部に収容して配線したものである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外箱と内箱との間に断熱材が充填され、前面側が開口されて内部に複数の室が設けられた断熱箱体及び該断熱箱体の前面開口部を開閉する扉を有し、

前記断熱箱体の背面に設けた電装基板に接続され、前記複数の室の電気部品のコネクタにそれぞれ接続されると共に、天井に設けた天井部電装箱のコネクタに接続されるリード線を設け、

該リード線を、前記外箱の側板の背面側に設けたリード線収容部に収容して配線したことを特徴とする冷凍冷蔵庫。

【請求項2】

前記リード線収容部を、前記断熱箱体の外箱の両側板の背面側を外側から内側に折曲げたのち前面側に向って折曲げてU字状の折曲げ部を設け、該U字状の折曲げ部で形成された空間部によって構成したことを特徴とする請求項1記載の冷凍冷蔵庫。

【請求項3】

前記リード線収容部を、前記断熱箱体の外箱の両側板の背面側を外側から内側に折曲げたのち前面側に向ってU字状に折曲げ、さらに背面側に向って逆U字状に折返して前記U字状の折曲げ部との間に背面板の挟持部を設け、前記U字状の折曲げ部によって形成され

た空間部によって構成したことを特徴とする請求項1記載の冷凍冷蔵庫。

【請求項4】

前記電装基板に接続されたリード線を前記リード線収容部に導いて、該リード線を前記複数の室の電気部品のコネクタにそれぞれ接続すると共に、天井部電装箱のコネクタに接続し、前記両側板の背面側の背面板を取付けて、該背面板に設けた断熱材注入口から前記リード線収容部を含む外箱と内箱との間に断熱材を充填したことを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載の冷凍冷蔵庫。